

設計図書等に関する質問及び回答

令和元年 5 月 15 日

山田町長 佐藤 信逸

次の工事の設計図書等に関する質問について、回答します。

工事名 前岩手県立山田病院解体工事

番号	質問内容	回 答
①	設計内訳書 アスベスト・PCB調査項目について、設計内訳に項目がないが、検出された場合設計変更と考えてよろしいか。	岩手県からは、アスベスト・PCBは無いものとして当該施設を引き受けておりますが、万が一検出された場合は、設計変更を行う必要があると考えております。
②	設計内訳書 廃油の運搬処分の項目が設計内訳書にないが、オイルタンク等に残油は無いものと考えてよろしいか。また残油がない場合、中和処理等実施済みと考えてよろしいか。	岩手県からは、廃油は無いものとして当該施設を引き受けており、また、中和処理についても行う必要はないものと考えております。
③	設計内訳書 医療ガス等の処分項目が設計内訳書にないが、処理済みと考えてよろしいか。	岩手県からは、医療ガスは無いものとして当該施設を引き受けておりますが、万が一検出された場合は、設計変更を行う必要があると考えております。
④	図面番号 (S-03) A-3 通り F1A 基礎の解体はGL-4,380 までの解体と考えてよろしいか。	基礎解体についてはGL-3,000 までを破碎撤去し、深部を残置することを基本としますが、該当箇所についてはご指摘の高さまでの解体となります。
⑤	設計内訳書 設計内訳項目にないもの、数量が著しく違うものについては、設計変更と考えてよろしいか。	お見込みのとおりです。
⑥	図面番号 (03 他) 工事内容基礎杭GL-3,000 まで破碎とあるが、設計内訳書には水処理及び止水等の項目がない。水処理及び止水等が必要になった場合は、設計変更と考えてよろしいか。	岩手県が当該施設の建設の際は止水処理等を行っておりませんが、万が一地下水が湧く場合は、設計変更を行う必要があると考えております。